

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)

【公開番号】特開 2003-209783 (P2003-209783A)

【公開日】平成 15 年 7 月 25 日 (2003.7.25)

【出願番号】特願 2002-6804 (P2002-6804)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/92 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/76 Z

H 0 4 N 5/91 J

H 0 4 N 5/92 H

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 15 日 (2006.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

ファイル変換部 (変換手段) 1 0 4 2 は、解像度プログレッシブ機能 (静止画像の解像度を段階的に変換する機能) または画質プログレッシブ機能 (静止画像の画質を段階的に変換する機能) を有する静止画像ファイル (例えば、JPEG-2000 ファイル) の解像度または画質を、コントローラ 2 0 2 が要求する解像度または画質に変換する機能を有する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

デジタルインターフェース (受信手段、送信手段) 1 0 5 は、I E E E 1 3 9 4 - 1 9 9 5 規格またはその拡張規格に準拠したデジタルインターフェースである。また、デジタルインターフェース 1 0 8 は、I E C 6 1 8 8 3 - 1 規格で規定された F C P (Function Control Protocol) を処理する機能を有する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

operand[10]は、コントローラ 2 0 2 が要求するファイルのファイルタイプ (第 2 のデータ) を格納する file__type フィールドである。この file__type フィールドに格納されるファイルタイプの一例を図 3 に示す。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 1】

スケーラビリティタイプが画質である場合、スケーラビリティタイプは 1_{16} である。scalability__value フィールドには、スケーラビリティのレベルを示すスケーラビリティバリュウ (第 3 のデータ) が格納される。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 3】

operand[12]は、後述する file__path フィールドのデータサイズ (単位はバイト) を格納する file__path__length フィールドである。operand[13]以降は、コントローラ 2 0 2 が要求するファイルのパス名 (第 1 のデータ) を格納する file__path フィールドである。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

ステップ S 5 0 1 : デジタルインターフェース 1 0 5 は、受信した SEND FILE CONTROL コマンドを制御部 1 0 4 3 に供給する (受信工程)。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 7 1】

ステップ S 5 1 2 : 制御部 1 0 4 3 は、SEND FILE CONTROL コマンドからコントローラ 2 0 2 が要求するスケーラビリティバリュウを検出する。

選択部 1 0 4 1 は、コントローラ 2 0 2 が要求するファイルをファイル変換部 1 0 4 2 に供給する。コントローラ 2 0 2 が要求するスケーラビリティバリュウが M (M は 1 以上の整数) である場合、ファイル変換部 1 0 4 2 は、コントローラ 2 0 2 が要求する JPEG-2000 ファイルの画像サイズを $1 / M$ に変換する (変換工程)。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 7 2】

ステップ S 5 1 3 : デジタルインターフェース 1 0 5 は、 $1 / M$ の画像サイズに変換された JPEG-2000 ファイルを外部装置 2 0 0 に送信する (送信工程)。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

ステップS514：制御部1043は、SEND FILE CONTROLコマンドからコントローラ202が要求するスケーラビリティバリューを検出する。コントローラ202が要求するスケーラビリティバリューがN（Nは1以上の整数）である場合、ファイル変換部1042は、コントローラ202が要求するJPEG-2000ファイルの画質を1/Nに変換する（変換工程）。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0076

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0076】

ステップS515：デジタルインターフェース105は、1/Nの画質に変換されたJPEG-2000ファイルを外部装置200に送信する（送信工程）。